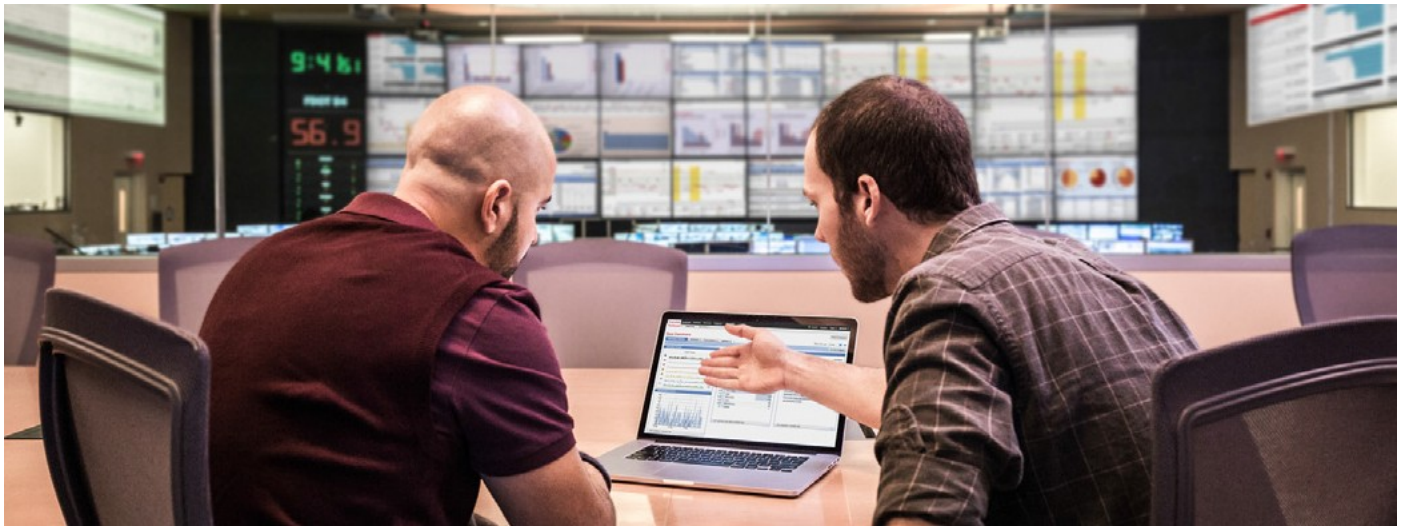
Cisco CCNA Cyber Ops 認定プログラム

Learning@Cisco
At-A-Glance



メリット

- 急速に成長するサイバーセキュリティ オペレーション分野で、アソシエイト レベルとしてキャリアをスタートし、セキュリティ オペレーション センター（SOC）内で、または SOC と協力して働くことができるようになる
- セキュリティ オペレーション チームと協力して働きながら、サイバーセキュリティ オペレーション分野でのキャリア アップに必要な基礎の知識とスキルを獲得する
- SOC チームがセキュリティ インシデントを検出して対応する方法について、また最新の脅威から組織の情報を保護する方法について、基本を理解する
- 組織と顧客が直面するサイバー犯罪、サイバー スパイ行為、インサイダー脅威、高度で継続的な脅威、規制要件、さらにその他のサイバーセキュリティ上の問題を、現代の組織が検出して対処する方法を深く理解できる

十分な訓練と経験を積んだサイバーセキュリティ オペレーション プロフェッショナルの必要性

サイバーセキュリティ オペレーション業務は、情報システムのセキュリティを保護する上で大きな役割を担っており、セキュリティ イベントのモニタリング、検出、調査、分析、対応により、サイバーセキュリティ リスク、脅威、脆弱性からシステムを保護します。

各企業はセキュリティ オペレーション センター（SOC）を設立し、セキュリティ インシデントのモニタリングと対応に従事するチームを編成しており、サイバーセキュリティ オペレーションの職務は、IT 分野で最も急速に成長している職務の 1 つです。

業界の調査によれば、サイバーセキュリティ侵害の検出に要する時間は、平均して月単位の長さになっています。一方でセキュリティ侵害の件数とコストは増大し続け、データ漏洩が発生した企業には規制上の罰則が課されています。サイバー犯罪、サイバー スパイ行為、インサイダー脅威、そして高度で継続的な脅威に関する課題が急増していることを目の当たりにして、各組織はセキュリティ プロフェッショナルによる SOC チームを編成し始めており、セキュリティ インシデントを迅速にモニタリングして検出し、対応することで、損害を未然に防ぐ方向に向かっています。

CCNA Cyber Ops 認定プログラムは、SOC チームと共に働くために必要な知識とスキルを獲得する第一歩であり、急速に成長する魅力的なサイバーセキュリティ オペレーション分野でキャリアを開始するための貴重な足がかりになります。

静的で固定的なセキュリティ制御では、サイバーセキュリティの脅威や問題を 100 % 捕捉することはできません。SOC チームは、情報セキュリティ脅威を調査し、インシデントをリアルタイムに検出して対応することで、組織の保護において大きな役割を果たします。サイバーセキュリティ関連の職務が増える中で、組織はサイバーセキュリティ分野の人材の発掘と開発に苦慮しており、職務を遂行できる適切な人材には高い報酬を提供しています。

Cisco CCNA Cyber Ops 認定プログラム

Learning@Cisco
At-A-Glance

このプログラムには、次のものが含まれます。

- スキルの構築：ベスト プラクティスを確認し、実践的な経験を積むために役立つ、講師指導型トレーニングを利用できます。
- スキルの検証：サイバーセキュリティ運用に関する Cisco Cyber Ops の実践的なスキルと知識、またセキュリティ インシデントを検出して対応し、組織の情報を最新の脅威から保護する方法を評価します。
- スキルの強化：セキュリティ脅威を特定して対応するスキルを強化します。

仕事に役立つ実用的なスキルを獲得

Cisco CCNA Cyber Ops 認定プログラムは、こうした需要の高い技術者に求められるタスクと緊密に連携した、実践的で実際の業務との関連性の高い認定カリキュラムです。セキュリティ オペレーション センター（SOC）アナリストは、セキュリティ チームの技術コンサルタント、デバイス スペシャリスト、またはエキスパートとして、設計、設定、サポートにおける責任に集中しなければならず、その傾向は高まっています。そのため、シスコのセキュリティ カリキュラムは、シスコの機器、デバイス、アプライアンスを使用したネットワーク セキュリティの管理者、エンジニア、専門家のベスト プラクティスに沿ったカリキュラムとなっています。

カリキュラムの概要

CYBER OPS: CCNA

Cisco Certified Network Associate Cybersecurity Operations（CCNA Cyber Ops）

CCNA Cyber Ops 認定を目指すことで、サイバーセキュリティ分野でのキャリアを開始するために必要なスキルと知識が得られ、企業が日常的に直面するサイバーセキュリティ脅威に対応できるようになります。受講者は、最新のテクノロジーを使用してセキュリティ脅威を検出し、対応する方法を学習することになります。

認定条件	Windows や Linux など、コンピュータのオペレーティング システムに関する基本的な知識	
トピックの焦点	· ネットワークの概念 · セキュリティの概念 · 暗号化 · ホストベースのセキュリティ分析 · セキュリティ モニタリング · 攻撃方法	· エンドポイント脅威分析とコンピュータ調査 · ネットワーク侵入分析 · インシデント対応 · データおよびイベント分析 · インシデントの処理
職務	· セキュリティ オペレーション センター（SOC）（アソシエイト/入門レベル） · サイバーセキュリティ分野の基本的なテクノロジーと原則に関する知識が必要な職務	
経験レベル（年）	1 ～ 3 年	
必須認定試験	210-250 SECFND	210-255 SECOPS
推奨トレーニング	シスコ サイバーセキュリティの基礎の理解（SECFND）v1.0	シスコ サイバーセキュリティ オペレーションの実行（SECOPS）v1.0

www.cisco.com/jp/go/ccnacyberops

DEC16CS5139 06/16